

令和5年度 岐阜市立女子短期大学 一般選抜Ⅰ試験問題 数学（その1）

注意：問題用紙、計算用紙は回収しないので、解答はすべて解答用紙に記入すること。

解の根拠、計算の途中の過程がわかるように記述すること。

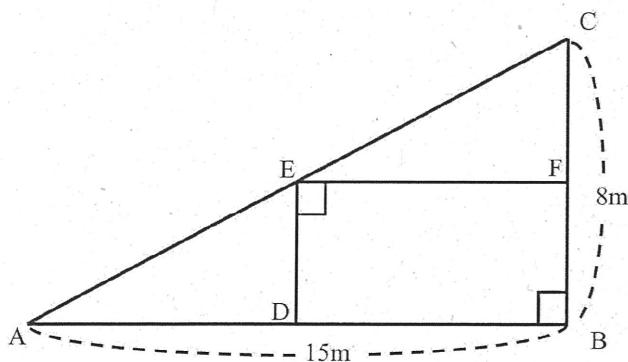
[共通問題] 以下のⅠおよびⅡの問題については、全員解答しなさい。

Ⅰ. 次の式を展開しなさい。

- (1)  $(3 - x^3)(x^6 + x^3 + 9)$
- (2)  $(x^2 - 4x + 3)(x^2 + 5x + 3)$
- (3)  $(x - 3)(x + 2)(x^2 + 3x + 9)(x^2 - 2x + 4)$

Ⅱ. 直角三角形ABCの各辺上に頂点を持つ長方形BDEFを作る。

長方形の面積が  $10\text{m}^2$  以上  $25\text{m}^2$  未満になる時の辺DEの長さの範囲を求めなさい。



令和5年度 岐阜市立女子短期大学 一般選抜Ⅰ試験問題 数学（その2）

[選択問題] 以下の III から V の 3 つの問題の中から 2つの問題を選択して解答しなさい。

選択した問題の番号を、解答用紙の□の番号欄に記入すること。

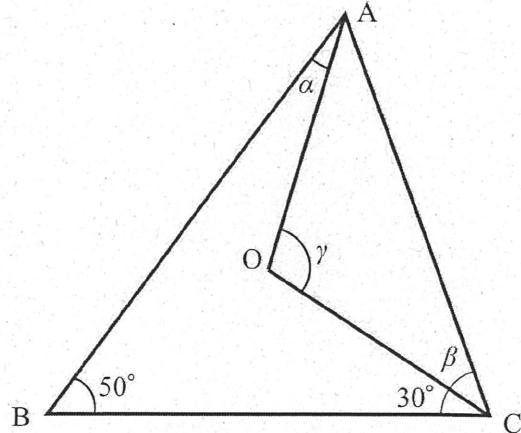
III. ある菓子メーカーではクッキーを A、B 2 つの工場で製造している。工場 A では 4%、工場 B では 5% の不良品が含まれる。工場 A のクッキーと工場 B のクッキーを 4 : 3 の割合で混ぜた製品の中から 1 個取り出すとき、次の確率を求めなさい。

- (1) それが不良品でない確率
- (2) 不良品でなかったときに、それが A 工場のクッキーである確率

IV. 16 進数は 0, 1, 2, 3, 4, 5, 6, 7, 8, 9, A, B, C, D, E, F の計 16 個の数字と文字で表記され、A から F はそれぞれ 10 進数の 10 から 15 を表すものとする。次の問い合わせに答えなさい。

- (1) 16 進数  $FC0_{(16)}$  を 10 進数で表しなさい。
- (2) 2 進数  $101001110011_{(2)}$  を 16 進数で表しなさい。
- (3) 自然数のうち 10 進数で表しても 16 進数で表しても 3 衔になるものは全部で何個あるか求めなさい。

V.  $\triangle ABC$  の外心を O とするとき、右の図の角  $\alpha$ 、 $\beta$ 、 $\gamma$  を求めなさい。



## 令和5年度 岐阜市立女子短期大学 一般選抜Ⅰ試験 解答用紙 数学（その1）

注意：問題用紙、計算用紙は回収しないので、解答はすべて解答用紙に記入すること。

解の根拠、計算の途中の過程がわかるように記述すること。

\*印欄には何も記入しないこと。

### [共通問題]

I

II

 \* \*

受験番号

令和5年度 岐阜市立女子短期大学 一般選抜Ⅰ試験 解答用紙 数学（その2）

[選択問題] 選択した問題の番号を、□の番号欄に記入して解答すること。

\*

\*

\*\*

受験番号

# 令和5年度 岐阜市立女子短期大学 数学 一般選抜Ⅰ入試問題 解答例

I.

$$\begin{aligned}
 (1) \quad & (3 - x^3)(x^6 + x^3 + 9) \\
 & = 3x^6 + 3x^3 + 27 - x^9 - x^6 - 9x^3 \\
 & = \underline{\underline{-x^9 + 2x^6 - 6x^3 + 27}}
 \end{aligned}$$

$$\begin{aligned}
 (2) \quad & (x^2 - 4x + 3)(x^2 + 5x + 3) \\
 & = \{(x^2 + 3) - 4x\}\{(x^2 + 3) + 5x\} \\
 & = (x^2 + 3)^2 + (x^2 + 3)x - 20x^2 \\
 & = x^4 + 6x^2 + 9 + x^3 + 3x - 20x^2 \\
 & = \underline{\underline{x^4 + x^3 - 14x^2 + 3x + 9}}
 \end{aligned}$$

$$\begin{aligned}
 (3) \quad & (x - 3)(x + 2)(x^2 + 3x + 9)(x^2 - 2x + 4) \\
 & = (x - 3)(x^2 + 3x + 9)(x + 2)(x^2 - 2x + 4) \\
 & = (x^3 - 27)(x^3 + 8) \\
 & = \underline{\underline{x^6 - 19x^3 - 216}}
 \end{aligned}$$

II. DE の長さを  $x$  とおくと

$$0 < x < 8 \quad \dots \dots \dots \textcircled{1}$$

DB の長さを  $y$  とおくと、

$$AD = 15 - y$$

$\triangle ABC$  と  $\triangle ADE$  は相似なので、

$$15 - y : 15 = x : 8$$

$$8(15 - y) = 15x$$

長方形 BDEF の面積の条件から

$$10 \leq x \left( 15 - \frac{15}{8}x \right) < 25 \text{ すなわち}$$

$$10 \leq -\frac{15}{8}x^2 + 15x < 25$$

$$10 \leq -\frac{15}{8}x^2 + 15x \text{ から } 3x^2 - 24x + 16 \leq 0$$

$$3x^2 - 24x + 16 = 0 \text{ を解くと、 } x = 4 \pm \frac{4\sqrt{6}}{3} \text{ なので、}$$

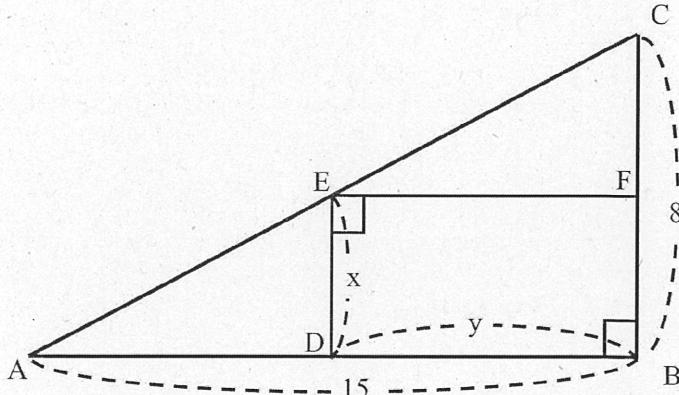
$3x^2 - 24x + 16 \leq 0$  の解は

$$4 - \frac{4\sqrt{6}}{3} \leq x \leq 4 + \frac{4\sqrt{6}}{3} \dots \dots \dots \textcircled{2}$$

$$-\frac{15}{8}x^2 + 15x < 25 \text{ から } 3x^2 - 24x + 40 > 0$$

$$3x^2 - 24x + 40 = 0 \text{ を解くと、 } x = 4 \pm \frac{2\sqrt{6}}{3} \text{ なので、}$$

$3x^2 - 24x + 40 > 0$  の解は、



$$y = 15 - \frac{15}{8}x$$

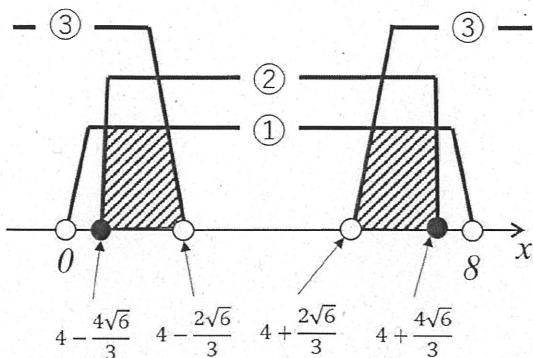
$$x < 4 - \frac{2\sqrt{6}}{3}, x > 4 + \frac{2\sqrt{6}}{3} \dots \dots \dots \textcircled{3}$$

①②③より、辺 DE の長さは

$$4 - \frac{4\sqrt{6}}{3} \leq \text{DE} < 4 - \frac{2\sqrt{6}}{3}$$

または

$$4 + \frac{2\sqrt{6}}{3} < \text{DE} \leq 4 + \frac{4\sqrt{6}}{3}$$



※解答は下記の表記でも可。

$$4 - \frac{4\sqrt{6}}{3} \text{ 以上 } 4 - \frac{2\sqrt{6}}{3} \text{ 未満 または } 4 + \frac{2\sqrt{6}}{3} \text{ より大きく } 4 + \frac{4\sqrt{6}}{3} \text{ 以下}$$

- III. 取り出したクッキー1個が、工場 A のクッキーである事象を A、工場 B のクッキーである事象を B、不良品でない事象を G とする。

$$P(A) = \frac{4}{7} \quad P(B) = \frac{3}{7} \quad P_A(G) = 1 - \frac{4}{100} = \frac{96}{100} \quad P_B(G) = 1 - \frac{5}{100} = \frac{95}{100}$$

- (1) 不良品でないクッキーは工場 A の製品の場合と工場 B の製品の場合があり、それらの事象は互いに排反である。従って、求める確率  $P(G)$  は

$$\begin{aligned} P(G) &= P(A \cap G) + P(B \cap G) = P(A)P_A(G) + P(B)P_B(G) \\ &= \frac{4}{7} \cdot \frac{96}{100} + \frac{3}{7} \cdot \frac{95}{100} = \frac{384}{700} + \frac{285}{700} = \frac{669}{700} \end{aligned}$$

- (2) 求める確率  $P_G(A)$  は

$$P_G(A) = \frac{P(A \cap G)}{P(G)} = \frac{P(A)P_A(G)}{P(G)} = \frac{384}{700} \div \frac{669}{700} = \frac{384}{669} = \frac{128}{223}$$

（別解）

全部で 700 個のクッキーを製造したと仮定すると、条件より

工場	製造数	不良品でない数
A	400	384
B	300	285
計	700	669

$$\begin{aligned} &= 400 \times (1 - 0.04) \\ &= 300 \times (1 - 0.05) \end{aligned}$$

となる。よって、(1)の確率は

$$\frac{669}{700}$$

(2)の確率は

$$\frac{384}{669} = \frac{128}{223}$$

IV. (1)  $FC0_{(16)} = 15 \cdot 16^2 + 12 \cdot 16^1 + 0 \cdot 16^0 = 15 \cdot 256 + 12 \cdot 16 + 0 = 3840 + 192 = 4032$

(2)  $101001110011_{(2)}$

$$= 1 \cdot 2^{11} + 0 \cdot 2^{10} + 1 \cdot 2^9 + 0 \cdot 2^8 + 0 \cdot 2^7 + 1 \cdot 2^6 + 1 \cdot 2^5 + 1 \cdot 2^4 + 0 \cdot 2^3 + 0 \cdot 2^2 + 1 \cdot 2^1 + 1 \cdot 2^0$$

$$= 1 \cdot 2048 + 0 \cdot 1024 + 1 \cdot 512 + 0 \cdot 256 + 0 \cdot 128 + 1 \cdot 64 + 1 \cdot 32 + 1 \cdot 16 + 0 \cdot 8 + 0 \cdot 4 + 1 \cdot 2 + 1 \cdot 1$$

$$= 2048 + 512 + 64 + 32 + 16 + 2 + 1 = 2675$$

16) 2675 余り

16) 167 … 3

16) 10 … 7

0 … 10

よって、A73<sub>(16)</sub>

<(2)の別解>

$101001110011_{(2)}$ を4桁ずつに分割すると、それぞれ  $16^2, 16^1, 16^0$  の桁になる。

$$1010_{(2)} = 1 \cdot 2^3 + 0 \cdot 2^2 + 1 \cdot 2^1 + 0 \cdot 2^0 = 8 + 2 = 10 = A_{(16)}$$

$$0111_{(2)} = 0 \cdot 2^3 + 1 \cdot 2^2 + 1 \cdot 2^1 + 1 \cdot 2^0 = 4 + 2 + 1 = 7 = 7_{(16)}$$

$$0011_{(2)} = 0 \cdot 2^3 + 0 \cdot 2^2 + 1 \cdot 2^1 + 1 \cdot 2^0 = 2 + 1 = 3 = 3_{(16)}$$

よって、 $101001110011_{(2)} = \underline{\underline{A73}_{(16)}}$

(3) 10進数で表しても16進数で表しても3桁になる自然数Nは以下の不等式が成り立つ。

$$10^2 \leq N < 10^3, 16^2 \leq N < 16^3$$

ゆえに、 $100 \leq N < 1000, 256 \leq N < 4096$

共通範囲は  $256 \leq N < 1000$

したがって、条件を満たす自然数Nの数は  $1000 - 256 = 744$

<(3)の別解>

16進数で3桁になる数の範囲は、 $100_{(16)} \sim FFF_{(16)}$ の範囲となる。

## V.

Oは△ABCの外心であるから、 $OA = OB = OC$

ゆえに、 $\angle OCB = \angle OBC = 30^\circ$

よって、 $\angle OBA = \angle B - \angle OBC = 50^\circ - 30^\circ = 20^\circ$

ゆえに、 $\alpha = \angle OAB = \angle OBA = 20^\circ$

また、 $\angle OAC = \angle OCA = \beta$

よって、

$$\begin{aligned} \angle A + \angle B + \angle C &= (\beta + 20^\circ) + (\beta + 30^\circ) + 50^\circ \\ &= 2\beta + 100^\circ \end{aligned}$$

$$2\beta + 100^\circ = 180^\circ \text{ なので、 } \beta = 40^\circ$$

さらに、△OACについて、

$\angle OAC + \angle OCA + \angle AOC = 2\beta + \gamma = 180^\circ$  の

で、

$$\gamma = 180^\circ - 2 \times 40^\circ = 100^\circ$$

